

『劇団からっかぜコロナ対策ガイドライン』

更新2020年8月21日(金)

更新2021年5月21日(金)

更新2021年9月17日(金)

代表：布施佑一郎

- ・日頃から帰宅時のこまめな消毒、うがい、手洗いに心がける。
- ・体調の悪い人は稽古に参加しない。緊急事態宣言地域からの訪問を回避する。
- ・劇団からっかぜ はままつLINEコロナ身守りシステムのQRコードの読取り活用。
- ・稽古場に入るときは、備え付けのアルコール消毒液(濃度70%以上)で消毒を行う。
- ・衛生用品の用意。
マスク・手袋・消毒液・非接触型体温計・パルスオキシメーター・CO2濃度測定器。
- ・最初の方は、出入口上部の換気扇スイッチを必ず入れる。稽古場の強制換気を行う。
- ・遠鉄ストア側窓を半開き以上。CO2濃度700PPM以下で稽古を行う。
冬の18度以下の時「2段階換気」事務所の窓を20cm開け換気を行う。
- ・ガイドラインに沿って稽古毎の検温・体調管理を行い日誌に記録を残す。
- ・稽古場使用前に、掃除と消毒を行う。次亜塩素酸ナトリウム0.1%液は毎週作る。
次亜塩素酸ナトリウム1000ppm(家庭用漂白剤等ブリーチ・ハイター)
亜塩素酸水(遊離塩素濃度100ppm(100mg/L)以上)
- ・共通使用のドアノブ・スイッチ・小道具・大道具などこまめに消毒に心がける。
- ・来場者には名前と電話番号など連絡先を書いてもらう。コロナ緊急連絡簿の整備。
- ・見学後2週間以内にCOVID-19発症の疑い恐れは、劇団(坂田)にも連絡のご協力をお願いする。
- ・非接触型体温計は、使用毎に消毒を行う。
- ・基礎訓練の発声は、相手のいない方向か2間以上開ける。
- ・稽古はマスクをつけて、間隔をとりながら行うように心がける。
- ・各席との間は開ける。2段目以降を使用するか正面に座らない。3密を避ける。
- ・紙コップなど使用は、個人管理(蓋つきのゴミ箱に廃棄)消毒を行う。
- ・トイレ使用時には備え付けのアルコール消毒を行う。
- ・筆記道具の貸し借りがないようにする、他人の筆記道具を使用時は消毒を行う。
- ・コロナハラスメント(劇団参加で不利益を受ける)に注意し、酷いときは相談する。
- ・稽古終了後の連絡・打合せ・懇談・交流は、3つの密を避け短時間に済ませる。

※感染・感染の恐れ・感染の疑い(感染者との接触)が出た場合の対策

- ・坂田真生(090-1098-5966)に連絡する。
- ・万一感染したら公的機関へ情報提供を行う。
- ・劇団員コロナ緊急連絡網を常に整理しておく、

新型コロナウイルス受診相談窓口 0120-368-567 ※24時間受付 通話料無料

新型コロナウイルス感染症が心配の時に

<https://stopcovid19.code4hamamatsu.org/flow/> 浜松市HP

お問い合わせ：浜松市役所健康福祉部保健所 保健総務課

〒432-8550 浜松市中区鴨江二丁目11-2

電話番号：053-453-6111 ファクス番号：053-453-6124



劇団からっかぜ 〒431-0201 浜松市西区篠原町21505

TEL & fax 053-449-0937

E-mail: kaze@karakkaze.org

Website URL: <https://karakkaze.org/>

